

年間授業計画

上水 高等学校 令和8年度（2年次用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅱ 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ F 組

使用教科書： (Vision Quest English Expression II Hope (啓林館))

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解する。それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりする。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付ける。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整することができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話「 や」	話「 発」	書					
Lesson 1 将来の目標 将来の夢や実現するための努力について、文と文のつながりを意識して文章を書くことができる。	【題材内容】 将来の目標 【領域】(◎主/○従) ◎話すこと(やり取り) ○書くこと 【文法】 適切な主語を用いる						【知識及び技能】 主語に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を表明するときの表現について理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 将来の夢や実現するための努力について、文と文のつながりを意識して文章を書くことができる。	○	○	○	7
Lesson 2 学校生活 留学生のために催したい学校行事について、自分の考えや詳細を順序立てて説明することができる。	【題材内容】 学校生活 【領域】(◎主/○従) ◎話すこと(発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 適切な動詞を用いる		○			○	【知識及び技能】 学校生活に関する表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 物事を説明するとき、動詞を使って含みを持たせたり、理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活について、話し合うことができる。	○	○	○	7
Lesson 3 スポーツ 好きなスポーツ選手や彼らの達成について、具体例や情報を加えて説明するパラグラフを書くことができる。	【題材内容】 スポーツ 【領域】(◎主/○従) ◎話すこと(やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 時を表す		○	○		○	【知識及び技能】 スポーツのよい点と悪い点について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 時を表す表現を適切に使い、英文を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツ選手や彼らの達成について話し合うことができる。	○	○	○	7
定期考査		○	○			○		○	○	○	1
Lesson 4 情報化時代 ソーシャルメディアの利点と欠点について話し合い、その意見を比較・対比するパラグラフを書くことができる。	【題材内容】 情報化時代 【領域】(◎主/○従) ◎話すこと(やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 義務・必要・推量を表す		○	○		○	【知識及び技能】 情報化社会に関する状況を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 義務・必要・推量の表現を使って、言いたいことを端的に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ソーシャルメディアについて、自分の意見を持ち、それを発表することができる。	○	○	○	7
Lesson 5 環境問題 深刻な環境問題について、理由や因果関係を示すパラグラフを書くことができる。	【題材内容】 環境問題 【領域】(◎主/○従) ◎話すこと(やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 情報を加える(1)		○	○		○	【知識及び技能】 環境問題について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える表現を正しく使って、英文で表すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 環境問題について理由や因果関係を示すパラグラフを書くことができる。	○	○	○	7

一学期

